

もっとエコを楽しむエコグッズカタログ

Ecollections 2010

DAIO MANUFACTURING CO.,LTD.



水を入れると発電
乾電池を使わないエコ時計



D-WEB-T002

水時計

特徴

- 水を入れて発電するエコパワー時計
- 乾電池や外部電源が不要！ 電池などの廃棄物が出ません

【仕様】

- ・表示内容：時計、日付表示
- ・製品寿命の目安：約3年
- ・発電方法：給水タンクに水を入れて発電します。使用状況にもよりますが一度の注水で2～3ヶ月稼働します。

水を使った発電の原理

【発電の原理】

電池には通常、電極と電解質があります。アルカリ乾電池やマンガン電池の「アルカリ」や「マンガン」はこの電解質にあたります。

この水時計では、電極の材料として内部に金属と炭素棒が設置されています。そして水が電解質となって金属と炭素棒の間に電気を作る役目を果たしています。

金属側がマイナス極、活性炭はプラス極になり、デジタル時計を稼働する電気を発生します。金属部は鉄とニッケルを使用しています。

【水発電の利点】

水を入れなければ発電しないため、電池を入れた製品と比較して長期の保存が可能です。また、消耗品である乾電池を使用しないため重金属類、有害物質（水銀・鉛・カドミウム・六価クロム）の廃棄がせず、人や環境に優しいといえます。



D-WEB-T001

110×80×160mm